

山深み春とも知らぬ松の戸に

たえだえかかると雪の玉水

山が深いので、春になったと気付かない小屋の松の戸に、とぎれとぎれにかかっている宝石のような雪解けの水よ。

六年

山深み春とも知らぬ松の戸に

たえだえかかると雪の玉水

山が深いので、春になったと気付かない小屋の松の戸に、とぎれとぎれにかかっている宝石のような雪解けの水よ。

六年 及川 裕雅

山深み春とも知らぬ松の戸に

たえだえかかると雪の玉水

山が深いので、春になったと気付かない小屋の松の戸に、とぎれとぎれにかかっている宝石のような雪解けの水よ。

六年 日下 知憲

山深み春とも知らぬ松の戸に

たえだえかかると雪の玉水

山が深いので、春になったと気付かない小屋の松の戸に、とぎれとぎれにかかっている宝石のような雪解けの水よ。

六年 玉田 悠海

山深み春とも知らぬ松の戸に

たえだえかかると雪の玉水

山が深いので、春になったと気付かない小屋の松の戸に、とぎれとぎれにかかっている宝石のような雪解けの水よ。

六年 早坂 愛理

山深み春とも知らぬ松の戸に

たえだえかかると雪の玉水

山が深いので、春になったと気付かない小屋の松の戸に、とぎれとぎれにかかっている宝石のような雪解けの水よ。

六年 阿部 美沙希

山深み春とも知らぬ松の戸に

たえだえかかると雪の玉水

山が深いので、春になったと気付かない小屋の松の戸に、とぎれとぎれにかかっている宝石のような雪解けの水よ。

六年 菊地 隼

山深み春とも知らぬ松の戸に

たえだえかかると雪の玉水

山が深いので、春になったと気付かない小屋の松の戸に、とぎれとぎれにかかっている宝石のような雪解けの水よ。

六年 菅原 知真

山深み春とも知らぬ松の戸に

たえだえかかると雪の玉水

山が深いので、春になったと気付かない小屋の松の戸に、とぎれとぎれにかかっている宝石のような雪解けの水よ。

六年 塚邊 夏帆

山深み春とも知らぬ松の戸に

たえだえかかると雪の玉水

山が深いので、春になったと気付かない小屋の松の戸に、とぎれとぎれにかかっている宝石のような雪解けの水よ。

六年 渡邊 綾木

山深み春とも知らぬ松の戸に

たえだえかかると雪の玉水

山が深いので、春になったと気付かない小屋の松の戸に、とぎれとぎれにかかっている宝石のような雪解けの水よ。

六年 伊藤 聖莉

山深み春とも知らぬ松の戸に

たえだえかかると雪の玉水

山が深いので、春になったと気付かない小屋の松の戸に、とぎれとぎれにかかっている宝石のような雪解けの水よ。

六年 菊地 莉緒

山深み春とも知らぬ松の戸に

たえだえかかると雪の玉水

山が深いので、春になったと気付かない小屋の松の戸に、とぎれとぎれにかかっている宝石のような雪解けの水よ。

六年 高橋 虎鉄

山深み春とも知らぬ松の戸に

たえだえかかると雪の玉水

山が深いので、春になったと気付かない小屋の松の戸に、とぎれとぎれにかかっている宝石のような雪解けの水よ。

六年 津田 快政

山深み春とも知らぬ松の戸に

たえだえかかると雪の玉水

山が深いので、春になったと気付かない小屋の松の戸に、とぎれとぎれにかかっている宝石のような雪解けの水よ。

六年 及川 貴暉

山深み春とも知らぬ松の戸に

たえだえかかると雪の玉水

山が深いので、春になったと気付かない小屋の松の戸に、とぎれとぎれにかかっている宝石のような雪解けの水よ。

六年 木村 緋那

山深み春とも知らぬ松の戸に

たえだえかかると雪の玉水

山が深いので、春になったと気付かない小屋の松の戸に、とぎれとぎれにかかっている宝石のような雪解けの水よ。

六年 只野 海斗

山深み春とも知らぬ松の戸に

たえだえかかると雪の玉水

山が深いので、春になったと気付かない小屋の松の戸に、とぎれとぎれにかかっている宝石のような雪解けの水よ。

六年 南條 有咲